



週報

■6月は、『ロータリー親睦活動月間』

第1525回例会

2018年6月7日 Vol.32/No.43

■本日の例会／第1526回 平成30年6月14日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- 年間総括プログラム・各委員会より

【出席率状況報告】

・会員数	52名
・出席者	32名
・欠席者	20名
・出席率	61.54%
・5/24の修正出席率	80.77%

■会長挨拶



田中 寿 会長

先日、ある企業で「言葉のリスク管理」という研修を行いました。

そういうと非常にむずかしく聞こえるのですが、コミュニケーションの取り方にもリスクが伴うという事を認識してもらうわけです。

詳しく話すとかなり長くなりますので、一つ二つの例を挙げてみたいと思います。

最近、「大丈夫」という言葉が氾濫していますが、例えば「あれ、大丈夫？」と聞いた際に相手も「はい、大丈夫です」と答えたとします。その「あれ」とは何だったのか、例えば二人の思い描いた「あれ」は同じものだったのか気になりませんか？という話なんです。

最近では、会話が単語の羅列になってしまっている傾向が顕著です、会話の中できちんとクローキングをすることがない、具体的に主語と目的語を表現しない会話が増えてきていると感じます。

先日、うちのオフィスでもあったのですが女性スタッフが顧客の担当者との会話の中で次のような会話をしたと言います。

お客様担当者「〇〇さん明日〇〇時に打ち合わせできますか？」ときかれて、「できないこともないですけど」と答えたのですが、会話はここまでで終わっていたわけですが、当日指定の時間になってスタッフが来ていない(怒)というコンプレインの電話が入りました。

訊いてみると当方のスタッフは、やんわりとできないという意味を含んで答えたというわけらしいのですが、顧客担当者は都合のいい方向でできると解釈してしまったわけです。

非常に簡単なミスですが、こういうミスはありがちというか、皆さんの会社でも聞いたことがあ

る事例なのではないでしょうか？こんな些細なことから大きなミスにつながる、場合によっては取り返しのつかない事象が発生することになります、些細なコミュニケーションミスをなくすことからリスク管理は始まると感じています。

■幹事報告

生駒俊明 幹事



- 5月31日のガバナー会より各地区の植樹総本数のアンケート調査が届いております。当クラブは50本を行いました。

●国際ロータリーへの決議案提出のお知らせ。2018年開催の締切は当月6月30日となっております。

●宮崎アカデミッククラブ設立の詳細が来ております。以上よろしく申し上げます。

■トライアスロン委員会

坂本弘史 委員長 押川紘一郎 会員

宮崎中央 RC シーガイア大会ボランティアご参加の皆様へのご案内

宮崎中央 RC の皆様には、毎年大会ボランティアへのご協力ありがとうございます。

今回は、大会当日の朝、高校生ボランティアの受付業務を御願いできればと思っております。現時点で500名を超える高校生からボランティアの申し込みがきております。帽子と、応援タオル・ビブスを手渡し、担当部署に振り分ける業務ですが、大会の雰囲気を盛り上げるスタートとなる大事な業務です。皆様のご力添えよろしく願いいたします。

7月8日(日) 大会スケジュール	
会場受付テント集合	午前6時45分
受け付け開始	7時～
受け付け終了	8時
応援(大会スタート)	9時～

業務は以上ですが、お時間があれば、応援を御願いたします。

また、適時、昼食をお取りください。

大会終了後、午後12時～ピブス回収、昼食券引き換え業務等があります。

ご都合がよろしければ、ご協力よろしく御願いたします。

トリアスロン委員会委員長 坂本弘史
大会実行委員長 押川紘一郎

■米山奨学授与式



■台湾台北龍山クラブ訪問報告

国際奉仕委員長 篠原英介 会員



去る5月16日から19日までの4日間、会員を中心に20名で、友好クラブである台湾・台北龍山クラブを訪問しました。

目的は、台湾・台北龍山クラブとの国際交流と、会員同士の親睦を図るというものです。

特に、今回の訪問では、現在継続中の2つの事業の今後の在り方について確認しあう、という重要な役目がありました。

- ① 交換留学生事業（毎年7～8月実施）
- ② クラブ間の相互訪問（不定期で実施）

まず、①については、今まで同様、毎年実施の線で合意しました。台北龍山クラブ側はローターアクト（大学生）中心で派遣するというのに対し、私たち宮崎中央クラブは、今年度の高校生派遣（内々定中）を含み、いくつかのパターンになることをお伝えしました。

また、この2つの案件以外では、台北龍山クラブとして、現在計画中国際奉仕事業（マッチンググラント？のようなもの）に、東京の姉妹クラブとともに参加して欲しい、というものでした。今後、具体的な話になると思います。

交流活動としては、ウェルカムパーティはもちろんのこと、台北龍山クラブの創立12周年祝賀

会にもお招きいただき、大いに楽しい時間を過ごすことができました。

今回、台北龍山クラブのみなさんのご厚意にふれ、来年4月の、私たちのクラブの創立記念例会にお越しいただいた際には、きちんとお返ししなければならぬと強く思いました。

一方で、今回の参加者は20名と例年より多めだったこともあり、道中、和気あいあい、楽しく過ごすことができました。参加メンバーからいろいろなお話があったことと思います。ぜひ、再来年もまた大勢で参加できればと考えております。

ご参加されたみなさま、お疲れさまでした。



■クラブ奉仕委員会

山川 力 委員長



クラブ奉仕委員長の山川です。年間総括ということでお話をさせていただきます。今回は会長エレクト副会長、クラブ奉仕委員長、ゴルフ同好会と4つの部所を受持ちましたので少し

忙しい様な感じはしましたが、クラブ奉仕委員長の総括としまして、活動計画は、方針として、クラブの繁栄は委員会活動が充実することによって生まれる。秩序ある例会と会員相互の親睦と友愛

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30~13:30)
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明